

## 西部工業技術センター研究成果発表会で 「ランダムピッキング技術」を導入する企業の取組みを紹介

～産業用ロボットの苦手な作業を技術開発で克服！～

資料提供

平成26年6月4日

西部工業技術センター  
生産技術アカデミー  
担当 | 菅坂(すがさか)  
電話 | 082-420-0537  
総合技術研究所 企画部  
担当 | 若崎  
電話 | 082-223-1200

産業現場では、様々な工程が高性能ロボットにより行われ、複雑な作業が可能になりましたが、ロボットが苦手な作業も依然として多く、これらは人手に頼っています。例えば、箱にバラ積みされた部品を、取上げ、正しい向きに並べて次の工程に送る作業（ランダムピッキング）は、人は無意識のうちに行える作業ですが、ロボットには苦手な作業です。

そこで広島県立総合技術研究所西部工業技術センターでは、平成25年度に「産業用ロボット次世代生産システム開発プロジェクト」を立ち上げ、客員研究員\*の指導の下「ランダムピッキング技術」の開発に企業と共に取り組んでいます。

※本紙裏面の説明をご覧ください。

### 西部工業技術センター研究成果発表会で 「ランダムピッキング技術」を導入する企業の取組を紹介

今回、西部工業技術センター研究成果発表会で、県内企業による「ランダムピッキング技術」の取組み状況を紹介します。株式会社海南鉄工所様が、開発技術を工場のラインに導入し、作業の自動化を図っている取組みについて発表します。

また、事前に西部工業技術センター生産技術アカデミーで、実際にロボットが積み木をランダムピッキングする様子を取材していただけます（発表会当日にはロボットの展示はありません）。

事前広報及び当日の取材にご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



開発技術で積み木を  
ランダムピッキング  
するロボット

（於：生産技術アカデミー）

### 西部工業技術センター研究成果発表会概要

日時 平成26年6月25日（水） 13:15～16:40

場所 県立総合技術研究所 西部工業技術センター4階大研修室

（所在地：呉市阿賀南2丁目10-1 電話：0823-74-1151）

表題	内容	発表者
産業用ロボットによる部品搬入の軽労化	現状人手に頼っている、ランダムに箱詰めされた部品をラインに搬入する作業を、ビジョンセンサーを組み合わせた産業用ロボットで自動化を図る取組を紹介します。	株式会社海南鉄工所 執行役員管理部長 賀谷 幸弘氏

そのほか、基調講演、研究成果発表やポスターセッションなどがあります。

※詳細は別紙（裏面）をご覧ください。

### 取材対応

広島県立総合技術研究所西部工業技術センター生産技術アカデミーで取材をお受けします。

※ この情報は、県政記者クラブおよび経済記者クラブに発信しています。

### 客員研究員について

産業用ロボット技術の専門家として招へいした客員研究員は、平成 24 年 4 月より、産業用ロボットメーカーから広島県に出向し、産業用ロボットの部品取り出しシステムの開発、及び県職員や県内企業の技術指導に携わっています。広島県では、研究課題に応じて、以前にも自動車メーカーや電機メーカーなどから客員研究員を招へいしています。